

第8回函館桜友の会観察会

場所:新ひだか町 二十間道路桜並木

日本樹木医会北海道支部主催による技術研修会
今回は、桜関連の内容であったため参加してまいりました。



二十間道路桜並木 この先、左側に桜のトンネルとなる通りがある。樹体が大きく、雄大なスケール感に圧倒される。1本1本よく見ると樹がかなり傷んでいる。エゾヤマザクラ6、カスミザクラ3、ミヤマザクラ1の割合でエゾヤマザクラが主体で形成され北の桜の名所の代表である。ソメイヨシノ他サトザクラ、多品種の桜が育つ道南は恵まれた環境と言える。研修では、生育土壌、病害虫、樹木外科治療についてお行われた。今年は道南でも多発生しているモンクロシャチホコ、コシジロトゲアシハバチの幼虫も多く発生した模様。